

国民体育大会空手道競技における選手選考基準

神奈川県空手道連盟 技術委員会 強化部会部

1. 一次選考（神奈川県強化選手）

- ① 神奈川県空手道選手権大会 兼 国民体育大会神奈川県予選会の結果から、各カテゴリー一別に神奈川県強化選手を認定する。

成年	組手	男子	軽・中・重量級	ベスト8
		女子	軽・重量級	ベスト4
	形	男子	—	ベスト4
		女子	—	ベスト4
少年	組手	男子	—	ベスト4
		女子	—	ベスト4
	形	男子	—	ベスト4
		女子	—	ベスト4
団体	形	男子	—	優勝
		女子	—	優勝

なお、大会を欠場した選手が全日本空手道連盟ナショナルチーム事業や新型コロナウイルス感染など、明確な理由があり過去の実績から強化部会が准強化選手として認める場合がある。

- ② 関東高等学校空手道大会神奈川県予選会、および全国高等学校空手道選手権大会（インターハイ）神奈川県予選会の結果から、神奈川県強化選手を認定する。

少年	組手	男子	—	優勝・準優勝
		女子	—	優勝・準優勝
	形	男子	—	優勝・準優勝
		女子	—	優勝・準優勝

2. 二次選考（関東・国体選手選考会）

神奈川県強化選手（准強化選手含む）から各カテゴリー一別に以下の手順で、国体関東ブロック大会・関東空手道選手権大会・国体出場選手を決定する。

- ① 組手は成年・少年別に組手試合を行い、関東空手道選手権大会カテゴリー一別の出場選手を選考する。
- ② 組手は成年・少年別の関東空手道選手権大会の出場選手（①の結果）から、国体のカテゴリー一別の出場選手を選考する。
- ③ 形は成年・少年別の2回の演武から、国体関東ブロック大会出場者と、関東空手道選手権大会のカテゴリー一別の出場選手を選考する。
- ④ 形は成年・少年別の、国体関東ブロック大会で国体のカテゴリー一別の出場選手を決定する。
- ⑤ 国体関東ブロック大会・関東空手道選手権大会、国体出場選手（組手）は、二次選考会選考委員（県連会長・理事長・強化部会長・副部会長・部会員）の承認を持って決定する。

以上